

情報処理・文献検索 (1単位)

担当者氏名 梅澤貴典

◆学習・教育目標

研究を進めるにあたって最初のステージである先行研究調査の方法を学び、情報検索の技術、得られた情報の評価と加工、論文執筆にあたっての情報の活用方法を実践形式で習得する。権威性と信頼性のある学術情報がどのように提供されているかを理解し、研究効率を高めるための技術を学ぶ。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

情報検索

論文執筆

データベース

電子ジャーナル

研究評価

図書館

情報管理

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	講義概要	講義の概要	授業のねらい： ①一般検索エンジンでは実現できない学術情報収集の方法を習得する ②権威性と信頼性のある学術情報の役割と意義を理解する ③様々なテクニックを用いた研究活動の効率化について学ぶ 準備： ①自分の研究テーマを明確にし、目的意識をもって授業に臨むこと。
2	文献検索の基本	大学図書館の活用法 EジャーナルとDBの違いと特色	
3	科学技術論文・書籍・統計情報の探し方	CiNii、WebcatPlus等の特色と使用方法・テーマに応じた検索演習	
4	論理演算の基礎	シンソーラス、分類、キーワード、検索演算子と検索式の立て方	
5	外国語文献の探し方	Web of Science等の海外論文データベースによる検索法と演習	
6	文献情報の評価と分析	統計解析機能を用いた情報評価	
7	これまでの復習	小テスト	
8	文献整理と参考文献リストの作り方	EndNote Webを用いた参考文献リスト作成	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

第1回の授業の際、参考文献リストおよび資料を配布する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト）

レポート 40%、小テスト 10%、演習を含めた授業への積極性 50%。

◆その他受講上の注意事項

本講義は情報工学的な技能を学ぶものではありません。大学図書館およびデータベースを活用して情報を正確に探し、正しく評価するための方法を実践的に学びます。